

Tomoe Yamaji's Etegami Museum  
山路智恵絵手紙美術館

ともえ  
智恵の城と桜

■ 2017年の新企画展

会期 2017年4月24日～11月30日

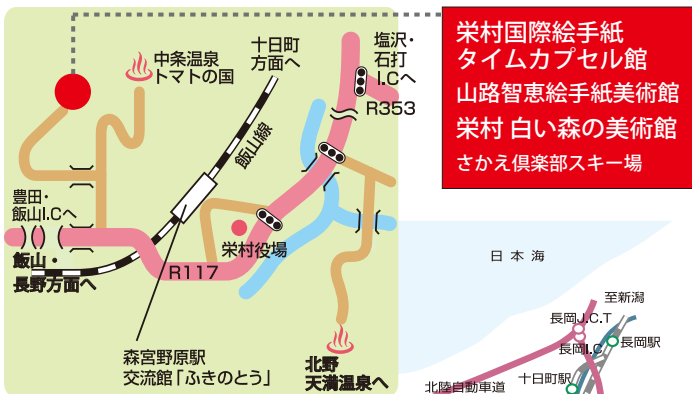
めぐる季節 夢のあと



素桜神社 (2012年・180×90cm×4枚)

## 美術館のごあんない&アクセス MAP

- 開館時間/午前10時～午後5時(入館は閉館の30分前)
- 休館日/毎週火曜日(ただし祝日は営業)、冬期休業(12月～4月)
- 入館料/タイムカプセル館・山路智恵絵手紙美術館・栄村 白い森の美術館  
3館共通券 一般 500円 小中高生 300円 ※10周年記念特別料金  
※団体料金も一律500円、小中高生は300円
- 交通/最寄駅・J R 飯山線「森宮野原」、森宮野原駅よりタクシー 5分



栄村国際絵手紙  
タイムカプセル館  
山路智恵絵手紙美術館  
栄村 白い森の美術館  
さかえ倶楽部スキー場



東京	上越新幹線	越後湯沢	南越後観光バス「森宮野原」行(約60分)	森宮野原(最寄駅)
			ほくほく線	
			十日町	飯山線
名古屋	北陸新幹線	飯山	飯山線	
	特急しなの	長野	飯山線	
新潟	上越線	越後川口	飯山線	

〒389-2702 長野県下水内郡栄村北信2503  
TEL 0269-87-1920/FAX 0120-5562-03  
URL: <http://www.etegami-goods.co.jp>



松江城 (2000年・90×180cm×2枚)

お城と桜との対話をぜひご覧下さい。

毎年一枚、また一枚と桜のしおりが増えてゆきます。

お城と桜との対話をぜひご覧下さい。

山路智恵

人生で何回この感動と出会えるのでしょうか。

桜を描いていると、しみじみと時の大切さを感じます。

そのときの自分の心を写し出すように、穏やかな日差しにほほえむつぼみ。満開のありがとう。涙を流すような花吹雪。

また、桜の命は短く、満開になるとあつという間に散ってしまいます。

お城は、力強さと優美さの中に戦いの光と影、命のたくましさや儂さを語り継ぎ、今も見る人を勇気づけ、静かに見守っています。

長い歴史の中で変化する時代のうねり。

お城も、人の営みも。

今年度の新企画展では、同時に展示いたします。

春夏秋冬、めぐる季節は決して同じではありません。

お城と桜は、私の大好きなテーマです。

今年度の新企画展では、同時に展示いたします。

春夏秋冬、めぐる季節は決して同じではありません。

お城も、人の営みも。

長い歴史の中で変化する時代のうねり。

お城は、力強さと優美さの中に戦いの光と影、命のたくましさや儂さを語り継ぎ、今も見る人を勇気づけ、静かに見守っています。

また、桜の命は短く、満開になるとあつという間に散ってしまいます。

人生で何回この感動と出会えるのでしょうか。

桜を描いていると、しみじみと時の大切さを感じます。

そのときの自分の心を写し出すように、穏やかな日差しにほほえむつぼみ。満開のありがとう。涙を流すような花吹雪。

## 第4回 手のひら童話公募展

会期 2017年9月より順次展示(11/30まで)

絵と言葉を通じて、子どもたちには豊かな表現力と想像力を育むきっかけに、大人のかたには童心に帰るきっかけになればと願い、



「第4回手のひら童話公募展」を実施します。  
(募集期間9月15日まで)

第3回応募作品より

## 智恵の絵手紙 東京百景

山路智恵が絵手紙で東京の魅力を世界に発信する新しい制作プロジェクト「東京百景」。「オリンピック・パラリンピックは、スポーツはもちろん様々な文化・芸術イベントが行われる平和の祭典。2020年の東京大会は、東京を含め、日本のことを知ってもらうチャンス」と語る山路は、今日も東京のどこかで制作に励んでいます。

### 山路 智恵 (やまじ・ともえ)

1981年東京生まれ。

仕事を持つ母が、子どもとの思い出作りにと絵本の読み聞かせから始まった絵手紙は、小学校入学式の日から一日も休まず小池邦夫氏宛に投函。小学6年生の9月には連続2000日を達成。現在も絵手紙をかき続けている。

絵手紙親善大使として、米国・ルクセンブルク・中国での個展をはじめ、日本各地で展覧会を開催。1993年には「小川未明文学賞特別賞」を受賞。著書に「いい春しょって2000日」「一片の詩にほほよせて」などがある。

山路智恵絵手紙美術館・館長。

